

くい文化センターだより 高原のそよ風

TEL(0847)32-7138

FAX(0847)32-8406



くい文化センターでは、三原市「まん延防止等重点措置」の適用に伴う感染拡大防止集中対策のため、1月31日（月）まで貸館休止としています。今後の感染状況によっては延長の可能性もあります。

引き続き、マスク着用・手洗い消毒・換気など、感染防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。

体験講座報告

暮らしに寄り添う竹細工

一本の竹から細いひごを作る見事な技術を見せてもらった後、井桁に編むところから始めました。

講師の手本を見ると簡単そうでしたが、曲げたり組んだりするときの力加減を考えながらの作業でした。作業が少しずつ進んだため、みんなが揃って出来上がりました。



講座風景と作品

三原市宇根山天文台

カノープスと 春の星空観望会

中国では、カノープスを見ると長生きができると言われていました。

とき 3月5日（土）
18:00~22:00

入館料	大人	310円
	中・高校生	210円
	小学生	100円
	小学生未満	無料

問い合わせ 生涯学習課
(0848) 67-6147

新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止になる場合があります。





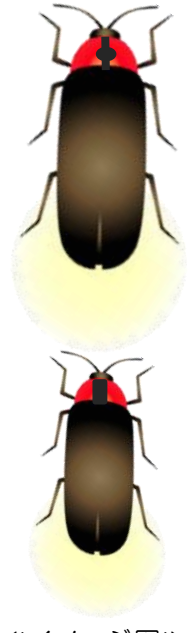
【ゲンジボタルとハイケボタルの特徴】

●ゲンジボタル

- ・流れがある水辺に生息し、5月～6月にかけて発生する。
- ・体長 15～18mm。
- ・背中中の薄紅色の中央に黒色の細いスジがあり、途中に黒斑がある。
- ・腹面に発光器がある。強くゆっくり明滅し、オスは2～4秒間隔で光る。
- ・丸い山をかくように飛ぶ。

●ハイケボタル

- ・湿地や水田周辺に生息し、6月～8月にかけて発生する。
- ・体長 8～10mm。
- ・背中中の薄紅色の部分には中央に黒色の太いスジがある。腹部は丸く膨らんでいる。
- ・腹面に発光器がある。ゲンジボタルに比べると星が瞬くように光り、光も弱い。オスは0.5～1秒間隔で光る。
- ・まっすぐに飛ぶ。



《イメージ図》

くい環境会議資料参照

久井図書館から

*展 示：『三原東高校生がつくった防災ハンドブック』

三原東高校の3年生が「地学基礎演習」の授業で、地学の観点から作成した「防災ハンドブック」と防災関連資料の展示

展示期間：2月21日（月）～3月20日（日）

*おはなし会

2月26日（土）13：30～13：50

《2月の休館日》

毎週火曜日 1日 8日 15日 22日
祝 日 11日 23日

編集日記 金木犀



無病息災や五穀豊穡を願う1月の伝統行事「とんど」が、コロナ禍の中で様変わりでした。大勢の人が集うためやむなく中止したり、大きさや時間を縮小して実施したりと、過疎化が進み準備が大変な中でも、隣近所の繋がりを大切にしたいとの強い思いで実施した地域もあるなど事情は様々だったようです。人々が一同に集い、地域で楽しい交流の場を持つことができる日が来ることを願うばかりです。